

宝飾品

目次

I.商品知識

- 1.代表的な宝飾品
- 2.宝飾品の素材表
- 3.注意点

II.買い取り

- 1.手順説明
- 2.金額調べ方、決め方

III.生産

- 1.必要な道具
- 2.手順説明
- 3.陳列方法

IV.販売

- 1.レジ手順

I.商品知識

1.代表な宝飾品

①ネックレス/喜平(2面)

②リング

③イヤリング/ピアス

④ブレスレット



2.宝飾品の素材一覧表

宝飾品には色々な種類があります。今回紹介する物は地金アクセサリーで中心的な物を紹介していきます。

☆金

K10(10金)
K14(14金)
K18(18金)
K24(24金)



ヨーロッパでは、金の純度で刻印されている物が多いです。

K24=1000
K20=835
K18=750
K14=585

このように刻印されているアクセサリーもあります。

☆プラチナ

Pt850
Pt900
Pt950
Pt1000



純金、純プラチナにしないワケ…
金、プラチナ共に純度を100%の場合
すごく柔らかい性質の為、キズが
つきやすかったり、加工がとてもしにくい為
アクセサリーには向いていないからです。

K18とPT900コンビリング



☆金、プラチナコンビ地金

地金アクセサリーには金、プラチナなどの
2種類以上の素材を使った物をコンビ製品
と呼びます。

その他に…

金は「合金」と言う、金と他の物質を混ぜた
宝飾品も存在します。

☆合金の種類表(K18の比率)

様々な合金(刻印)	金の純度	銀	銅	パラジウム
グリーンゴールド(GG)	75%	25%	—	—
イエローゴールド(YG)	75%	15%	10%	—
ピンクゴールド (PG)	75%	5%	18%	2%
レッドゴールド (RG)	75%	10%	15%	—
ホワイトゴールド(WG)	75%	15%	—	10%
純金 (K24)	99.90%	—	—	—

このように合金には種類があり、質量と物質で変わってきます。
金、プラチナは刻印を見て、しっかり判断しましょう。

☆ダイヤモンド

ダイヤモンドの品質の基準です。

[4C]で表されます。

・4Cとは…

Carat・Cut・Clarity・Color

カラット カット クラリティ カラー

この4つで表されています。

4C説明

Carat (重量)	石の重量、重さ、大きさです。 1Caratは0.200gです。
Cut (形状)	カットの形状について(4つあります) Excellent←Very Good←Fair←Poor
Clarity (透明度)	ダイヤモンドの透明度、内包物の有無 FL←IF←VVS1.2←SI1.2←I1.2.3 クオリティが高い
Color (色)	ダイヤモンドの色 カラー D/E/F G/H/IJ K/L/M N……Z グレード 無色 ほぼ無色 少し黄色 黄色

・鑑定書

4Cに基づきダイヤモンドをランク分けした表です。
つまり、ダイヤモンドの成績表のような物です。
ダイヤモンドにしか発行されません。



・鑑別書

宝石に使用される素材を何で出来ているか
そして宝石の種類の表です。
どんな石でも発行は可能です。



3.注意点

メッキに金プラチナをまねて塗装が塗ってあるだけのものがあります。
地金なのかメッキなのか表記で分かります。

・メッキの表記一覧

メッキ刻印

GP…	Gold Plated
GEP…	Gold Electro Plated
GF…	Gold Filled
GR…	Gold Rolled

例、刻印→



・この刻印はメッキです。隣りに「K18」と表記がある事が多いです。18Kもメッキの場合が多いです。
・プラチナのメッキもあり、「PF」という刻印です。
また「PT100」という刻印も存在します。
こちらはプラチナ10%しかない為
地金アクセサリーに含まれません。
Pt100の表記でPt1000と間違えて
買い取らないよう注意しましょう。

地金アクセサリーは刻印に気を付けて買い取りましょう。

Ⅱ. 買い取り

1. 手順説明

① 地金アクセサリーの確認



刻印を見て、金なのかプラチナなのかメッキなのか…etcを確認します。

⑨ I での説明のように、地金かどうかをしっかりと確認をする。

② 重さを測る



計量機で重さを測る

⑨ エラーが出ないように[ON]を押したら[0.0g]になり○の表記が出たら重さを測る。



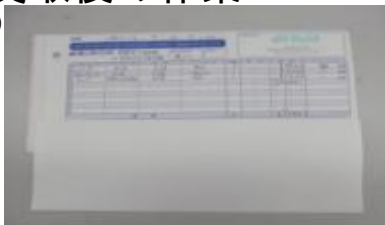
③ 買取伝票に記入



- ① 商品名には物の名称を記入する。
- ② メーカーには、素材の名称を記入する。
- ③ 型番にはグラム数を記入する。
- ④ ネックレスなら長さ、リングなら号数など物の特徴を記入する。

④ 買取後の作業

※①



※①

買取をした金額×2が売値となります。
レジエを行なう人が分かりやすいように「OK」と売値を記入しましょう。



※②商品が分かり
やすいように黒伝票
と共に小袋に入れ、
未生産BOXにしまう。

2. 買い取り金額の調べ方、決め方

・買取金額の算出は、その日の金、プラチナの相場×グラム数で決めています。
例、3gのK18ネックレスを査定する。

※①、この日の場合だと… $\text{¥}2400 \times 3\text{g} = \text{¥}7200$

ここで¥7200が買取金額として算出されます。

※①



※②



※①は、宝飾品の査定時にパソコンのファイルを開き相場を見ながら査定をする店舗です。

・お店ごとにパソコンのファイルを使用したり、印刷をしてファイルに挟んだり様々です。

⑨ デザインも流行と古いがあります。デザインが良ければ売値を上げましょう。

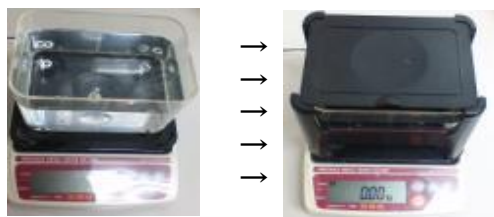
※②は、プリントをした相場表をファイルに挟み買取が来た際に、パソコンではなくファイルを、見ながら査定を行なっている店舗です。

☆比重計

比重計とは…その物体が金なのか、プラチナなのかを判別する機械です。

☆使い方(今回はK18の画像です。)

①まず線まで水を入れます。「ON」を押し「0.00g」、「○」がでたら準備OKです。



②黒い容器にのせ重さを計ります。「ENTER」を押し物を取ると「L」が表示されます。
(これで前回の重さを保存した事になります。)



③蓋を開け物を水の中に入れます。上記同様○が出て測定完了になります。
(入れる時はピンセットで挟んで気泡が入らないように振りながら入れましょう。)

④もう一度「ENTER」を押すと結果が出ます。

③ ④



このように金の純度が出るようになっています。

プラチナについて…

プラチナは下の写真の数字と表の範囲を照らし合わ、範囲内の物質になります。

プラチナ	範囲
Pt750	15.70～18.10
Pt800	16.56～18.72
Pt850	17.53～19.38
Pt900	18.61～20.08
Pt950	19.84～20.85
Pt1000	21.24～21.66



この場合ですと
Pt900と言う事になります。

この写真は比重計の測定モードの写真です。

金だけを測定出来るモード、
それ以外の物質を測るモード…
様々なモードで様々な測り方が
あります。

物質が何か知りたい時は
是非使いましょう。



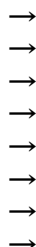
☆ダイヤモンドウィザード

ダイヤモンドウィザードとは・・・ダイヤモンドかモアサナイトかを判別する機械です。



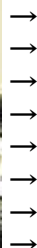
☆使い方

①まず、電源を入れましょう。



電源を入れるとランプが点滅します。点滅が終わり常時ついている状態になったら測定可になります。

②実際に測定しましょう



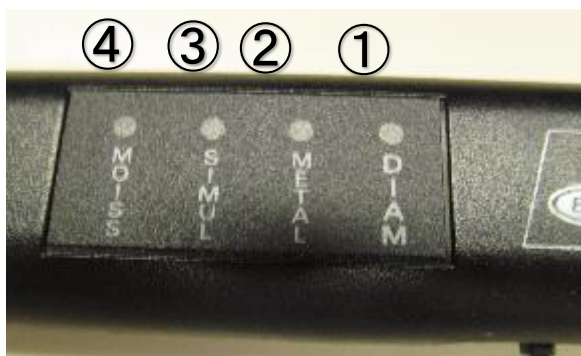
・先端についている金属に物体をあてて測定します。注意点として誤測定にならぬようしっかり左手で物を押さえてまっすぐあてる事です。また、インクルージュ(ダイヤなどに入っている気泡、ごみの事)があると測りにくくなります。

③測定後



・測定をするとこのように物体を表す所にランプが付きます。これで測定終了です。誤測定にならないようにしっかり測りましょう。

④補足



・①～④の説明

①・・・ダイヤモンド

この機械でダイヤモンドが出たら成功です。

②・・・メタル

メタルとはシルバーの事

②になればダイヤの周りの金属にあたってる可能性あり。

③・・・シミュラント

ダイヤモンド類似石です。

類似石ではありますが本物ではありません。

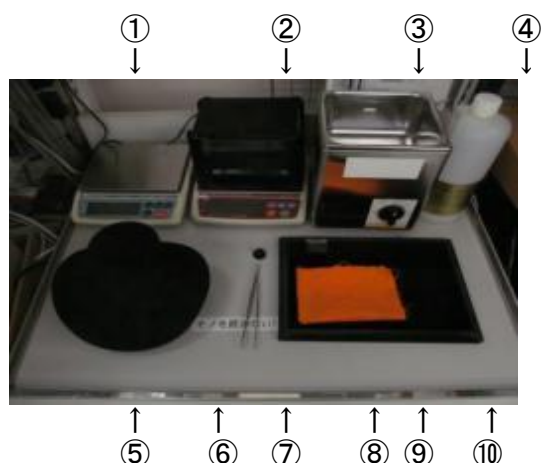
④・・・モアサナイト

ダイヤと類似している石。

この機械はダイヤかモアサナイトかを見分ける機械です。

III.生産

1.必要な道具



・道具の名称を説明していきます。

- ①計量機…宝飾品の重さを測る機械
- ②比重計…物の比重を測り金、プラチナの判別をする機械です。
- ③超音波洗浄機…強い汚れを落とす機械です。
- ④洗浄液…洗浄機を使用の際、水に適量入れ、洗浄を行なう。
- ⑤ネックレスかけ…首の形になっており、ネックレスの陳列で使用。
- ⑥リングたて…奥の黒い物。リングの陳列で使用。
- ⑦ピンセット…洗浄機から物を取る時などに使用。
- ⑧プライスタテ…透明な物。プライスを立てる為に使用。
- ⑨クロス…物の軽い汚れを取る為に使用。
- ⑩トレー…物を運ぶ時、接客時に使用。

2.手順説明

①汚れを取る

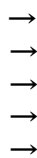


・クロスで拭き
黒ずみを取る。



・強い汚れの場合は
超音波洗浄機で
汚れを取る。

②プライスの作成 (Type R使用のお店の場合)



- ・伝票に記載してあるものを打ちます。
- ・最後はプライス裏にバーコードシールを貼り完成。

③.陳列方法



このように色々な、陳列方法があります。
お店によって様々ですので、よろしければ色々なお店の
陳列方法を見て、お勉強をしましょう。

IV.販売

1.レジ手順

①バーコードをしっかりと打つ。

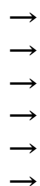


※裏面を必ず確認する。
バーコードがついている物に関しては
単品管理になっています。
しっかり確認をし、ミスをしないよう
気を付けましょう。(Type R 使用の場合)
※Type S 店舗はジャンル、金額を
間違えないよう正確にレジを打ちましょう。

②袋のサイズを合わせる。

※大きすぎたり、小さすぎたり
しないように商品にあった袋に入れてあげましょう

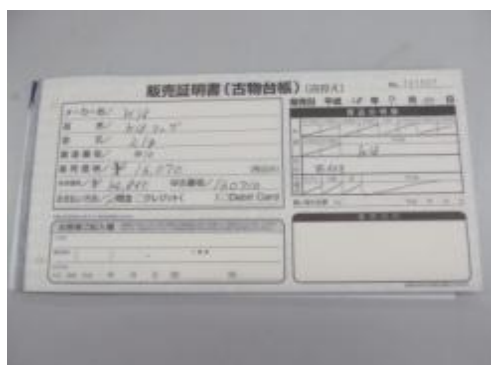
○



×



③販売証明書



・1万円以上の宝飾品類(指輪、ネックレス…etc)
を販売した際に必要になります。
※1は、スタッフが記入。全ての項目を記入します。
※2は、お客様ご記入欄。
ご住所、お名前、電話番号、生年月日、ご職業を
記入して頂きます。

こちらの手順で販売証明書を発行致します。



- ・記入頂いた1枚目の
伝票はお店保管。
- ・黄色い伝票は
お客様控えに
なります。

ダイヤモンドセクター

目次

I. ダイヤモンドセクターとは

II. ダイヤモンドセクターの用途

- 1 ダイヤとそうでないものの見極め
- 2 買い取りと販売に付加価値を付ける

III. ダイヤモンドセクターの使い方

IV. ダイヤモンドナイトエキスパートについて

V. まとめ

I .ダイヤモンドセクターとは

ダイヤか否かを判別する機会であり、人造ダイヤといわれるモアサナイトと天然ダイヤの判別はできないので注意が必要です。時折サファイアにも反応する事があるそうなのでそちらにも注意が必要ですが、ダイヤとサファイアでは見た目が全く違うので大丈夫かと思います。



ダイヤとモアサナイトの違いを見分けることは困難です。

そんなときはダイヤモンドセクターではなく、ダイヤモンド

マルチセクターを使いましょう。

I. ダイヤモンドセレクトターの用途

1、ダイヤモンドとそうでないものを見極め

ダイヤモンドかどうかの見極めかとしては、まず刻印です。

指輪や、ネックレスに打ってある刻印をまず見ましょう。

まず間違いないのが刻印にDから始まる数字が入っているものです。

例 D 0368

Dはダイヤモンドの頭文字です。

Dが入ってなくてもダイヤモンドではないわけではありません。

むしろDが入っていないものの方が多いです。

例 0.36

逆に考えると刻印が見つからなければダイヤモンドでないと判断して間違えありません。

左の写真はPt900 と 0368の刻印です

この場合はダイヤが0.368ctを意味します。



2 買い取りと販売に付加価値を付ける

ダイヤモンドは4つの要素で価値が付けられています。

CARAT(カラットと読みctと表示される)

カラットとはダイヤモンドの重さの単位です。1ctが0.2gです。

カラットが大きければ大きいほど価値が高いです。

COLOR (カラー)

カラーとは文字道理色の事です。無色透明なほど価値が高いとされています。

不純物が多く入っているほどダイヤの色は無色透明から離れ黄色を帯びていきます。

CLARITY(クラリティー)

ダイヤモンドは炭素の結晶体です。ですがダイヤモンドの中には結晶化しなかった炭素が含まれているものがあります。これをインクルージョンと呼びます。

このインクルージョンが多ければ多いほど価値は下がっていきます。

カットとは加工した時の形の事を言います。カットの出来不出来に寄ってダイヤモンドの輝き方は全くと言っていいほど変わってきます。

有名なカットがブリリアントカットといわれるもので、まずダイヤモンドを連想させる象徴的なカットです。

この4つのCを4Cとよび、この4つの要素で買い取りと販売に付加価値を付けていきます。

Ⅲ ダイヤモンドセレクターの使い方

1、電源を入れる。



2、チェックするダイヤモンドの値にセットする。



今回の場合0.368ctのダイヤモンドのチェックだった為、0.3の値にセット。

注意としてはこのダイヤが1粒で0.368ctの刻印であった為0.3の値にセットしたがダイヤが複数個付いている場合、合計のカラット数が刻印されている場合がある。その場合は一番下の0.03ctにセットする。(複数個の合計カラット数が刻印されているものはダイヤ自体が小さいものが多い為)

3、ダイヤモンドに当てダイヤモンドかどうかチェックする



写真のようにメーターが赤いゾーンまでくればダイヤの反応です。

もし赤いゾーンまで来なかった場合、当て方が悪い場合もあります。金象部分に触れていると反応がメタルの値までしか来ません。ダイヤのみに当てるよう注意しましょう。

IV ダイヤモンドナイトエキスパート

ダイヤモンドナイトエキスパートとは

ダイヤモンドセクターでは、モアサナイト(人造ダイヤ)との区別がつけられないので

モアサナイトとの判別にはダイヤモンドナイトエキスパートを使用します。



ダイヤモンドナイトエキスパート



※ 先端が折れやすいので注意



垂直に当て、ダイヤであればダイヤと点灯します。



電池式なので切り忘れ注意

...

IV まとめ

ダイヤモンドセクターはダイヤモンドナイトエキスパートと併用が必要です。

新規に購入される方はマルチテスターがオススメです。

一本で両方の機能を備えています。



貴金属

‘GOLD’ と ‘Platinum’

GOLDは一般的に ‘金’ と呼ばれております。

YG→イエローゴールド

WG→ホワイトゴールド

PG→ピンクゴールド



k18=75%金

25% 割金

オフハウスではこの3種類が主に買取で見られます。

価値→ホワイトゴールド>ピンクゴールド≒イエローゴールドになります。

なぜホワイトゴールドの価値の方が高いのかといいますと

銀やパラジウムが含まれているため、割金として使われる金属の価値も上乘せされます。

店頭に出すときにはホワイトゴールドはピンクゴールドやイエローゴールドより気持ち高くつけましょう。

Platinumは一般的に ‘プラチナ(白金)’ と呼ばれております。

金に比べて20分の1しか算出されない貴重な金属となっております。

では、なぜ昨今 金>プラチナになっているのでしょうか？

プラチナ製品は年々需要と供給のバランスが逆転してしまい価値を落としてきました。

主にディーゼル車の一部に使われておりましたが、ディーゼル車の販売不振、パラジウムの台頭により価格が大幅に下落しております。

今後、プラチナを使用する事業の拡大や、需要の拡大によって現在 供給量>需要量に対し需要量>供給量になれば相場も上昇してくることが考えられます。

貴金属

コイントップ

貴金属のコイントップは‘オンス’という表記があります

 1オンス 純金重量：31.1035g 直径：37mm 厚さ：2mm	 1/2オンス 純金重量：15.5517g 直径：28mm 厚さ：1.6mm	 1/4オンス 純金重量：7.7758g 直径：22mm 厚さ：1.2mm	 1/10オンス 純金重量：3.1103g 直径：16mm 厚さ：1.2mm
発行元：オーストリア造幣局 名称：ウィーン金貨ハーモニー 品位：9999（99.99%の純金製）			

クルーガーランド金貨

南アフリカ共和国造幣局発行の金貨です。

k22(22金 916)の金貨で1oz 1/2oz 1/4oz 1/10ozの4種類があり表面には

現在の南アフリカに位置したトランスヴァール共和国の元大統領ポール・クルーガーの肖像画

裏面にはアンテロープの一種スプリングボックがレリーフされています。

↓大統領

↓スプリングボック



注意点:クルーガーランド金貨は22金になりますので1ozの重さが33.9gとなります

買取時にプラスチックの枠などがついていた場合はozを見て重さを計算することになります。

大統領と鹿があったらk22と合言葉のように暗記しましょう！

意味	刻印
24金	FINEGOLD 999.9 K24
	1000(Au1000) 純金 万足金
23金	K23 965(Au965)
22金	K22 916(Au916) 千足金
21.6金	K21.6
20金	K20 835(Au835) 足金
18金	K18 750(Au750) 18KT 18KP
	18K
18金ホワイトゴールド	K18WG WGK18
17金	700(Au700)
16金	K16 666(Au666)
15金	K15 625(Au625)
14金	K14 585(Au585) 14KT 14KP
	14K
14金ホワイトゴールド	K14WG WGK14
12金	K12 500(Au500)
10金	K10 416(Au416) 10K
10金ホワイトゴールド	K10WG
9金	K9 375(Au375) PWG9
8金	K8 333(Au333)
7金	K7
5金	K5 210(Au210)

意味	刻印
プラチナ1000	999.5 PLATINUM
	Pt1000 Pt999 Pm1000 純白金
プラチナ950	Pt950(950) Pm950
プラチナ900	Pt900(900) Pm900
プラチナ850	Pt950(850) Pm850
純度不特定	Pm PM 正白金 白金
プラチナではない	Pt100 P/S

*古い刻印のPM表記は850であることが多いため比重計にかけ、比重地によって計算してください。

*万足金 千足金 足金の刻印は中国の刻印です

純金=k24

PM=比重計にて

足金=k20



k24GP



k24GF



正白金=PT1000

メッキの刻印(貴金属ではない)

【主なメッキ表記】

「GP」(Gold Plated):金メッキ

「GF」(Gold Filled):金張り

「GS」(Gold Shelled):金張り

「GR」(Gold Rolled):金張り

「RGP」(Rolled Gold Plated):金張り

「PTF」(Platinum Filled):プラチナ張り

「PP」(Platinum Plated):プラチナメッキ

「PR」(Platinum Rolled):プラチナ張り

「RH.P」(Rhodium Plated):ロジウムメッキ張り

「3M」(ミクロン):【K18 3M】は、【3M(ミクロン)】の厚さの【K18】メッキが施されているという意味

「GT」(Bright Gold-Plated) または (Gilt Gold-Plated)

「GE」「GEP」(Gold Electro Plated):電気式金メッキ

「HGE」(Hard Gold Electroplated):電気式金メッキ

「WGF」(White Gold Filled):ホワイトゴールド張り

「PTP」(Platinum Plated):プラチナメッキ

貴金属

誕生石

皆さんは何月生まれでしょうか？ ご自身の誕生石をお分かりでしょうか？

私は9月生まれですので誕生石は‘サファイア‘となります。

ぜひ、誕生石を覚えてお客様との接客時、会話に使ってください。



1 月  ガーネット garnett - 友愛・真実 -	5 月  エメラルド emerald - 幸運・幸福 -	9 月  サファイア sapphire - 慈愛・誠実 -
2 月  アメシスト amethyst - 誠実・心の平和 -	6 月  ブルームーン ストーン moonstone - 健康・長寿 -	10 月  ピンク トルマリン tourmaline - 希望・安楽 -
3 月  アクアマリン aquamarine - 勇敢・沈着 -	7 月  ルビー ruby - 情熱・仁愛 -	11 月  ブルー トパーズ topaz - 友情・潔白 -
4 月  ダイヤモンド diamond - 清浄無垢 -	8 月  ペリドット peridot - 和合 -	12 月  タンザナイト tanzanite - 成功・繁栄 -

*6月はほかに‘パール 真珠’ 10月は‘オパール’ 12月は‘トルコ石 ラピスラズリ’
などもあります。

宝石の硬度、モース硬度

モース硬度	宝石
10	ダイヤモンド
9	ルビー、サファイア
8.5	キャッツアイ、アレキサンドライト
8	トパーズ、スピネル
7.5	エメラルド、ガーネット、アクアマリン
7	水晶、トルマリン、翡翠(ひすい)
6.5	ペリドット
6	ムーンストーン、トルコ石
5.5	オパール
3.5	真珠、珊瑚(さんご)
2	石膏

*モース硬度8以上の宝石から超音波洗浄機での洗浄が可能

査定用具&生産用具

↓ルーペ(必ず10倍)レンズ(トリプレッタ記載のある)



↓人差し指を中に入れてルーペを持つこと



↓右の頬に親指をあて、両目を必ず開ける



↓左手に指輪を持ち左手の動きだけで焦点を合せる



↓スマートプロリーダー1(ダイヤモンドテスター)

↓Moissaniteまで表示が出た場合は指油などの
汚れがあることがありますので、汚れをしっかりと拭き取って
から再度テスターを当ててください！



↓ブラックライト(単焦点のものを使うこと)



← →

貴金属では
適さない



↓ピンセット ルースをつかむ際や、洗浄機から
取り出す際に使う



↓超音波洗浄機

洗浄液とともに使う 必ず洗ってから品出しましょう



↓洗浄液(直営ECサイトにて購入可)



↓金磨きクロス(直営ECサイトにて購入可)



↓ハンディルーター(ハンディルーター>洗浄器)



↓研磨剤(ハンディルーターと一緒に使う)



ハンディルーターの使い方



超音波洗浄機の使い方

QR予定

■展示備品

↓リングスタンド(貴金属では‘透明’を使用)



↓ネックレススタンド(足りない場合は回覧版！)



↓ネックレススタンド②



↓ネックレススタンド③



↓展示アクリル台(付加価値を演出)



↓このようになります



■売場の一例

↓鑑定書付きの売り場の一例

*必ずGケースのライトアップはしてください(白色推奨)



↓ピアス ペンダントトップの売り場 (圧倒的量感が必要です) ↓ネックレス(トップなし)の売り場



↓ネックレス(トップ付き)アクリル台を非常にうまく使っております

↓パールだけでまとめた売り場



*アクリル台とGケース照明を推奨するのは‘宝石をより輝かせるため‘光の屈折‘をもとに

Gケースの上から下まで照明を通すことにより

光が反射し、より輝度が増します。特にダイヤモンドの屈折率は非常に高いので照明は欠かせません。

今一度自店の売り場を確認してみてもいかがでしょうか？